

社会福祉法人松戸市社会福祉協議会
令和4年度第4回松戸市居場所づくり全体会議要旨

1 日 時 令和4年11月18日(金) 午後1時30分～2時45分

2 会 場 松戸市社会福祉協議会 第1・2ボランティア室

3 議 事

1. 開 会

2. 会長挨拶

3. 報 告

各地区の進捗状況報告について

4. 議 題

(1) 「まつど DE つながるステーション」活動費の精算について(小金地区)

(2) 「まつど DE つながるステーション」の承認・活動費の支出について(小金原地区・馬橋西地区)

5. その他

4 出 席 者

(1) 出席委員(12名)

会長	文入 加代子	松戸市社会福祉協議会 会長
副会長	恩田 忠治	松戸市町会・自治会連合会 会長
委員	安蒜 正己	松戸市町会・自治会連合会 副会長
委員	平川 茂光	松戸市民生児童委員協議会 会長
委員	梶原 栄治	松戸市民生児童委員協議会 副会長
委員	阿部 剛	特定非営利活動法人まつどNPO協議会 理事
委員	松村 大地	特定非営利活動法人まつどNPO協議会 理事
委員	伊東 朱美	松戸市総合政策部 部長
委員	上野 真一	松戸市市民部 部長
委員	大淵 俊介	松戸市健康福祉部 部長
委員	藤谷 隆	松戸市生涯学習部 部長
委員	小川 早苗	松戸市社会福祉協議会 副会長

(2) 出席機関(4名)

松戸市総合政策部地域共生課

(3) 事務局(8名)

松戸市社会福祉協議会

5 議題内容

■各地区の進捗状況報告について

松戸市地域共生課より、各地区の進捗状況について資料とDVDにて説明。

各委員よりいただいたご質問の概要

【質問】

事業を拡げていくうえで担い手、ボランティアの募集をどう考えているのか。このように取り組んでいこうということはあるか。

【回答】

事業を拡げていくうえで担い手、ボランティアの確保、協力が重要なことだと考えている。中高生の有志の方にボランティアとして参画してもらっている事例がある。今後も市内の大学生や中高生が担い手になってもらえるような取り組みを進めていく。

市民活動団体の方にもたくさん協力を頂いている。委員の皆様も多くのボランティアの方をご存知だと思うので、紹介あるいはアドバイスをもらえたらと思う。

各委員よりいただいた感想・ご意見の概要

【感想・ご意見】

居場所づくりに興味を持っている方が多くなってきている。このような方たちに対する、ボランティアの募集・受入をコーディネートしてもらいたい。

【回答】

ご意見を参考にさせてもらいたいと思う。

■「まつど DE つながるステーション」活動費の精算について(小金地区)

松戸市地域共生課より説明。異議なしとして承認された。

小金地区イベント開催概要

イベント名	小金わくわく農園
目的	農福連携をテーマに、農作業を通じて子どもや高齢者等の多世代間交流の機会創出を目指す
開催日時	令和4年4月16日(土) 10時～12時
開催場所	①農園(農作業場所):松戸市平賀 本土寺参道裏 ②交流会会場:赤門家(松戸市平賀7-2)
開催内容	・農作業を通じての多世代交流(作物の種まき作業と作業後の交流会) ・小金地区および市内の各種情報の提供をする
主な対象者	・子どもとその保護者および高齢者

	・高齢者、障害者福祉施設の利用者等
参加者人数	24名
運営者人数	17名
広報手段	チラシ配布・ポスター掲示／SNS投稿／その他（口コミ・各実行委員の活動での告知）
実績報告額	24,328円

各委員からのご質問、感想・ご意見はなし

■「まつど DE つながるステーション」の承認・活動費の支出について

(1) 小金原地区

松戸市地域共生課より説明。異議なしとして承認された。

小金原地区ステーションの開催概要

ステーション名	小金原地区「まつど DE つながるステーション」
目的	ステーションの予定と地区内既存活動を周知し、定期開催へ活かす。
開催日	令和4年12月17日(土)10時～13時
開催場所	小金原市民センター(小金原 6-6-2)
開催内容	・地区内の概存活動を周知、体験 ・体験を通じての多世代間交流 ・小金原地区および市内の各種情報提供 ・アンケート
主な対象者	子どもとその保護者、高齢者、高校生等の若者 等
参加者人数	400人程度
運営者人数	20人程度
広報手段	チラシ配布／ポスター掲示／SNS投稿／その他（口コミ、各実行委員の活動での告知）
助成金申請額	40,000円

各委員よりいただいたご質問の概要

【質問 1】

子どもから高齢者など様々な世代を対象としているが、ボッチャやおしゃべりコーナー、グラウンドゴルフを実施するにあたり、どのように工夫するのか。

【回答 1】

ボッチャやグラウンドゴルフはルールも大事だが、多くの方が楽しんでいただくことを主題にやれればと思っている。おしゃべりコーナーはテーブルと椅子を置いて茶菓を用意することを

検討している。併せておしゃべりコーナーにスクリーンを用意し地区内の活動を放映、地区内活動に参画していなかった方にも活動を知っていただき今後活かせる内容にする。

【質問 2】

どこの学校に案内するのか、または案内している学校はあるのか。

【回答 2】

特定の学校に案内することは考えていない。周知は地区内に広くする予定。たとえば、ポッチャについては栗ヶ沢中学校等の生徒さんに担い手、ボランティアとして参加してもらう予定で、その保護者等も含めて体験にも参加してもらいたいと考えている。

【質問 3】

行事保険には入っていないのか。駄菓子とお茶で 20,000 円も支出するのか、ボランティアのお茶とお弁当を考えているのか。

【回答 3】

保険については市全体で入っている保険で、事故等があった際には対応する。

駄菓子とお茶について、より多くの参加者に楽しんでもらいたいという意向があり、おしゃべりコーナーにちょっとつまめる駄菓子を置くとよいのではということから、参加者向けでこの金額になっている。ただ、ボランティア等へのお茶等の提供も考えているところである。

【質問 4】

保険に入っているとのことだが補償内容はどうなっているのか。各地区の実行委員会にもお知らせするようお願いしたい。

【回答 4】

手元に補償内容の資料がないので後日送る。行事保険については行き帰りは対象外だが会場内での事故等は補償されるものである。

【質問 5】

会議等は各地区どこで開催されているか。当初は固定の場所を決めないと聞いている。また支出に会議費用が入っていないがどうなっているのか。

【回答 5】

会議は固定の場所でなく、委員会の方が集まりやすい場所で開催している。開催場所は施設や町会会館等様々である。実行委員会の会議費用については市の予算で支払っている。

(2) 馬橋西地区

松戸市地域共生課より説明。異議なしとして承認された。

馬橋西地区ステーションの開催概要

ステーション名	みんなでワイワイ
目的	地域の子どもから高齢者までの多世代交流のきっかけづくりを“ユニバーサルスポーツ”を通じて進めていく。
開催日	令和5年2月4日(土) 10時～12時
開催場所	馬橋市民センター(西馬橋蔵元町117)
開催内容	ボッチャ(練習、ゲーム形式)
主な対象者	馬橋西地区の子どもとその保護者、高齢者や中高生
参加者人数	50人程度
運営者人数	10人程度
広報手段	チラシ配布／ポスター掲示／SNS投稿／その他(口コミ、各委員の活動での告知)
助成金申請額	40,000円

各委員からのご質問、感想・ご意見はなし

6 その他

今後の予定

- ・令和4年度第5回松戸市居場所づくり全体会議の開催
日時:令和5年2月14日(火) 午後1時30分～